



一貫教育のよさを生かす新園舎・新校舎

毎日通うのが楽しみになる、工夫がいっぱいの新しい園舎と校舎は、平成29年度内に竣工する予定です。

認定こども園・小中学校の一貫した教育

0歳から15歳まで、家庭や地域と連携し一貫した教育を行うことで、小1プロブレムや中1ギャップ(小学校・中学校入学時に起こる問題等)の解消に努めます。

手作りの給食

給食費は完全無料となる予定です。温かくておいしい手作りの給食を、長期休み中の学童保育にも提供します。放射性物質の全品検査も実施します。

学童保育の充実

親の就業に関係なく無料で利用できます。長期休み中も完全給食で実施。地域の大人・お年寄り、学校支援ボランティア等との交流も積極的に図ります。

教材等の費用 PTA 会費が無料

認定こども園入園から、中学校卒業まで(0歳から15歳まで)、一般的な教材費やPTA会費等、教育にかかる費用は、全て村が負担する予定です。

新しいデザインの制服・運動着

認定こども園・小学校・中学校の制服・運動着のデザインを、有名デザイナーによって一新し、それら全てを無料で配布する予定です。

運行しますスクールバス

村内・村外を問わず、子どもたち(3歳から15歳)をスクールバス等で送迎します。放課後や長期休み中に行われる村塾などの送迎も行います。

制服デザインのお披露目

9月14日、来春開校する小中一貫校の制服の試作品が、飯館中学校でお披露目となりました。制服のデザインは、ファッションデザイナーのフツシロヒロコさんに、村が依頼しました。フツシロさんは、震災後、部活動で使用するユニフォームを中学校に寄贈したり、小学校でワークショップを開いたり、多くの支援を寄せてくださっています。2つのタイプのデザインが披露されると、生徒たちは、どちらのデザインが好きかなどを友達と語り、来春に思いを馳せていました。



保護者説明会 (9月9日)



村教育委員会では、新年度の学級編制にあたって、最終の就学意向調査を、10月初旬に行う予定です。回答へのご協力をよろしくお願いたします。なお、ご不明な点などお気軽にお問い合わせください。

村教育委員会 ☎0244-42-1631

教育内容も施設建物も子育て支援も！ 総合的に取り組みます 子どもを育てるなら 飯館村

飯館村では、新しい教育ビジョンのもと、教育課程を見直し、一貫教育のよさを生かしながら、一人ひとりがもつ可能性をより豊かに引き出す教育を実現していきます。また、教師・保護者・地域が連携し、多彩な支援者・協力機関と関わりながら「知・徳・体」のバランスを大切に、「よりよい未来を自分たちの力で創ることができる子ども」を育てていきます。

その子にしかない
その子の光を見つけ
より輝かせる教育

よりよい未来を自分たちの力で創ることができる子ども

飯館村で目指す子ども像

花まるタイム
放課後塾

学習塾「花まる学習会」のノウハウを生かし、思考力や想像力を育むと共に、幅広い進路の選択と希望の実現を図ります。

国際理解
外国語教育

海外でのホームステイなど、体験活動を充実させ、外国語の活用や異文化理解を図ります。

芸術教育
読育 木育 笑育

豊かな心や感性、表現力、コミュニケーション能力などを育みます。

いいたて
ならではの
豊かな教育

食育と
健康教育

食を学ぶことを通して、自然の恵みや命の大切さを感じさせると共に、感謝の心を育みます。

ふるさと
教育

村の伝統や文化を学び、村を愛する心を育みます。

認定こども園・
小・中・地域の
合同行事等

異年齢で触れ合うことにより、リーダーシップや思いやりの心などを育みます。

最終の就学意向調査にご協力を!

第1回就学意向調査について報告します

第1回目の就学意向調査は、平成29年7月12日現在で、震災がなければ村の幼少中学校に通っていたであろう(通うであろう)児童・生徒のうち、中学2年生以下の全児童生徒736人に対し実施しました。

7月28日に文書を発送し、8月14日まで回答を呼びかけ、408人(55.4%)からの回答を得ました(締め切り後の到着分を含む)。このうち、「村の学校に就学する」と回答したのは52人、「迷っている」と回答したのは38人でした。

実数：就学する
()内：迷っている

認定こども園	8人 (14人)
小学校	15人 (15人)
中学校	29人 (9人)
全体	52人 (38人)